

建設分野の 外国人材受入れ ガイドブック2020

建設技能人材研究会 編著

この一冊で
新たな在留資格による
外国人建設労働者の
受入れのすべてが
わかる!!

技能実習との違い、外国人の待遇原則、受入基準や手続を詳説!!

受入企業、建設業者団体、登録支援機関すべての実務必携書!!

「建設特定技能受入計画のオンライン申請の手引き」

「元請企業の下請指導ガイドラインの内容」

「受入れ後の適正な就労管理に必要な事項」

新たに登載!!

はじめに(抜粋)

日本は、現場で働く若年者層が減り続けています。

少子高齢化で生産年齢人口は減少の一途をたどっていますが、建設業ではこの傾向がより深刻です。こうした問題に対応し、外国人を適正かつ円滑に受入れるため、建設分野での特定技能外国人の受入れに当たっては、出入国在留管理庁からの在留資格取得の前に、受入企業は、受入計画を作成して国土交通省の認定を受け、認定後も認定計画の実施状況について国土交通省又は適正就労監視機関から確認を受けることが義務付けられました。受入計画の認定には、賃金等の処遇の水準、建設キャリアアップシステムへの事業者登録及び外国人の技能者登録、特定技能外国人受入事業実施法人への加入などが要件となります。また、2020年4月から受入企業の事務負担を軽減するため、オンライン申請が可能となりました。

本書は、特定技能外国人の適正かつ円滑な受入れのための行政手続のほか、受入企業の立場から成功する受入れのためのポイントをわかりやすく解説しています。ガイドブック2020年版では、第1章を読めば、受入れ制度のアウトラインを理解できるようにし、第2章以降でさらに受入れ実務を行う読者のために、行政手続の詳細が分かるように構成を工夫しています。また、新たにオンライン申請方法の解説を加えるとともに、2020年に追加された業種、特定技能外国人の現場入場に際する元請企業による下請指導ガイドラインの内容、受入れ後の適正就労監視に必要な事項等、ガイドブック2019発刊以降に決定した事項についても解説し、一層充実した内容となっています。

これにより、特定技能外国人制度を有効に活用して、今後深刻化する人手不足の状況を乗り切り、引き続き地域の守り手としての建設業の役割を果たしていただければと思います。

国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課
労働資材対策室長 藤條 聡

A4判・並製・定価本体 2,300円(税別)・図書コード 3410

はじめに

第1章 建設特定技能のあらまし

1-1. 新たな在留資格「特定技能」制度のポイント

- 1) 新たな「特定技能」の概要
- 2) 特定技能制度に関する法令、文書の全体像
- 3) 受入企業から見た新資格創設の意義
- 4) 「特定技能」と「技能実習」の違い

1-2. 建設分野特定技能外国人の受入れのポイント

- 1) 今後深刻化する建設分野での人手不足の見込み
- 2) 建設分野における関係機関の役割
- 3) 建設分野特定技能外国人の待遇の基本原則

第2章 特定技能外国人の受入れ実務

2-1. 建設分野特定技能外国人の対象業務・試験・在留資格取得の流れ

- 1) 建設分野特定技能外国人の対象業務
- 2) 特定技能外国人の試験
- 3) 在留資格取得までの手続の流れ

2-2. 建設分野の受入企業が満たすべき基準

- 1) 特定技能雇用契約の適正な履行確保のための基準
- 2) 特定技能外国人への支援の基準

2-3. 建設特定技能受入計画の認定と適正な実施 **NEW**

- 1) 受入れ前に必要な手続(建設特定技能受入計画の認定申請)
- 2) 受入れ後の特定技能外国人の適正就労監視

2-4. 特定技能外国人受入事業実施法人

- 1) JACの設立趣旨
- 2) JACが会員のために行う共同事業
- 3) JACの構成員たる資格と加入方法
- 4) 会費及び受入負担金
- 5) 建設分野の受入れ費用は高いのか?
- 6) 行動規範の策定及び遵守
- 7) 今後のJACの業務

2-5. 元請企業が現場で特定技能外国人の就労に関して行うこと **NEW**

- 1) 元請企業による下請指導の趣旨
- 2) 現場入場届による確認と指導

2-6. 建設キャリアアップシステムによる能力評価と現場管理

- 1) 趣旨
- 2) 特定技能外国人やその他の外国人への活用

第3章 その他の外国人受入れ制度

3-1. 外国人建設就労者受入事業

- 1) 制度の趣旨
- 2) 認定要件
- 3) 制度推進事業実施機関の活動

3-2. 外国人技能実習制度における受入れ基準の強化

- 1) 建設業法第3条許可の取得
- 2) 月給制の採用
- 3) 建設キャリアアップシステムへの登録(事業者・技能者登録)
- 4) 技能実習生の受入れ人数枠の設定

第4章 特定技能FAQ

1. 特定技能外国人の受入れについて

- (1) 対象職種
- (2) 試験
- 2. 受入企業の要件
 - (1) 建設業許可
 - (2) 建設キャリアアップシステム
 - (3) 特定技能外国人受入事業実施法人

3. 建設特定技能受入計画について

- (1) 申請
- (2) 認定要件
- (3) 受入れ開始後

第5章 建設特定技能受入計画のオンライン申請の手引き **NEW**

建設特定技能受入計画のオンライン申請について

- 1. 準備
- 2. 申請開始(仮登録・本登録)
- 3. 建設特定技能受入計画の新規申請(記入のポイント①~⑧)(申請)(宣誓)

参考資料

- I 建設分野における外国人材の受入れ概要
- II 分野別運用方針
- III 分野別運用要領
- IV 国土交通省告示第357号
- V 建設分野運用要領(ガイドライン)
- VI JAC行動規範
- VII 下請指導ガイドライン **NEW**
- VIII 建設分野についての問い合わせ先



https://www.taisei-shuppan.co.jp/ ホームページでもご注文いただけます。
 本社/〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11 TEL.03(3321)4131 FAX.03(3325)1888

※お申し込み・お問い合わせ等は、最寄りの書店または上記まで。

VS2006

(キリトリ線)

注文 年 月 日

図書コード	書名	定価	数量
3410	建設分野の外国人材受入れガイドブック 2020	本体 2,300円(税別)	部
合計(送料は実費となります。)		円	部

□□□-□□□□

番線印

申
込
書

住所 _____
 フリガナ _____

団体・会社名 _____

部課名 _____ 担当者名 _____ 印 _____

TEL - - 購読区分 _____
 FAX - - E-mail _____ 公用・私用 _____

※ご記入いただいたお客様の個人情報は、ご注文いただいた書籍の配送、ご請求書等の連絡およびダイレクトメールのお届け等の弊社の営業活動に限り利用し、その目的以外での使用はいたしません。